

活動報告

2025. 4. 28 (月)

<活動内容>

身近なものをスタンプしてみよう。どんなスタンプになるかな。

<準備品>

模造紙 絵の具 水 ペーパータオル トレー

<活動の流れ>

どんなものをスタンプしてみたいかみんな考えてみよう 担任が溶いた絵の具をスタンプしたいものにつけて模造紙にスタンプしてみよう

<子どもの様子>

既製のスタンプを用いなかったため、おもちゃや廃材に本当に絵の具を付けてしまってもいいのかな、、、と思ったようで、最初は遠慮がちに控えめにスタンプしていた。スタンプした時の柄や色の出方に興味を持ち始めたり、少しずつ、手が汚れたりしていくと、ダイナミックに活動するようになった。形や手触りなど、子どもが感覚的にやってみたいものをいくつか考えて、提供することで子どもたちの想像力を高めたり、予想が的中したり、新たに発見したりし、友だちと思いを共有しながら活動していた。手に絵の具がつくと、手の平スタンプに活動が進んでいった。

<子どもの声>

ほんとうに絵の具を付けちゃっていいのかなあ わーすごい、おもしろい いろがまざっちゃったよ

<振り返り>

子どもたちの声に耳を傾け、思いを共有しながら活動することで、つぎはどれにしようかな・・・と更に意欲を高めることができた。

